

次世代エンドポイントプロテクション

Bromium Secure Platform (Bromium)



システムプラザ株式会社
(<https://www.systemplaza.co.jp>)

Bromium (ブロミアム) とは。

BromiumはCPU仮想化技術を活用し、マルウェアや感染したファイルを開いてもPCの安全を100%守るエンドポイントプロテクションです。外部から送信されてきたファイルや外部のWebサイトへのアクセスはすべて「MicroVM」と呼ばれる隔離された仮想環境で展開されます。サイバー攻撃はこのMicroVMの中でのみ実行されるため、たとえマルウェアや感染したファイルを開いてしまったり、メールに記述してあるリンク先にアクセスして不正プログラムをダウンロードしてしまったとしても、PCには影響が及びません。処理が終わると実行結果を含めMicroVMごと破棄されます。



「アプリケーション隔離」により強固なセキュリティを実現

BromiumをPCにインストールすることで、既存PCとは全く独立した仮想環境である「MicroVM」を自動生成します。インターネット経由やUSBで送られてきたドキュメントやプログラム（アプリケーション）は隔離されたMicroVM内で稼働しますので仮にEmotetなどのマルウェアが忍び込んでも既存のPC本体はもちろん社内ネットワークにもまったく影響を与えることはせず機密情報は安全に保たれます。



添付されたマルウェア

全ての添付ファイルMicroVMの空間で開くことによりPC本体を100%守ります。



悪意あるリンク対策

安全が確認されているwebサイトを含むどのようなURLに対しても安全にアクセスできます。



ダウンロード対策

MicroVMの空間で展開するためユーザは何も意識する必要がなくファイルをダウンロードできます。



身元不明のUSB

他人から渡されたUSBメモリーを挿入して中身ファイルをコピーしてクリックしてもMicroVMの空間で処理するため問題ありません。

脅威情報を管理サーバで集中管理

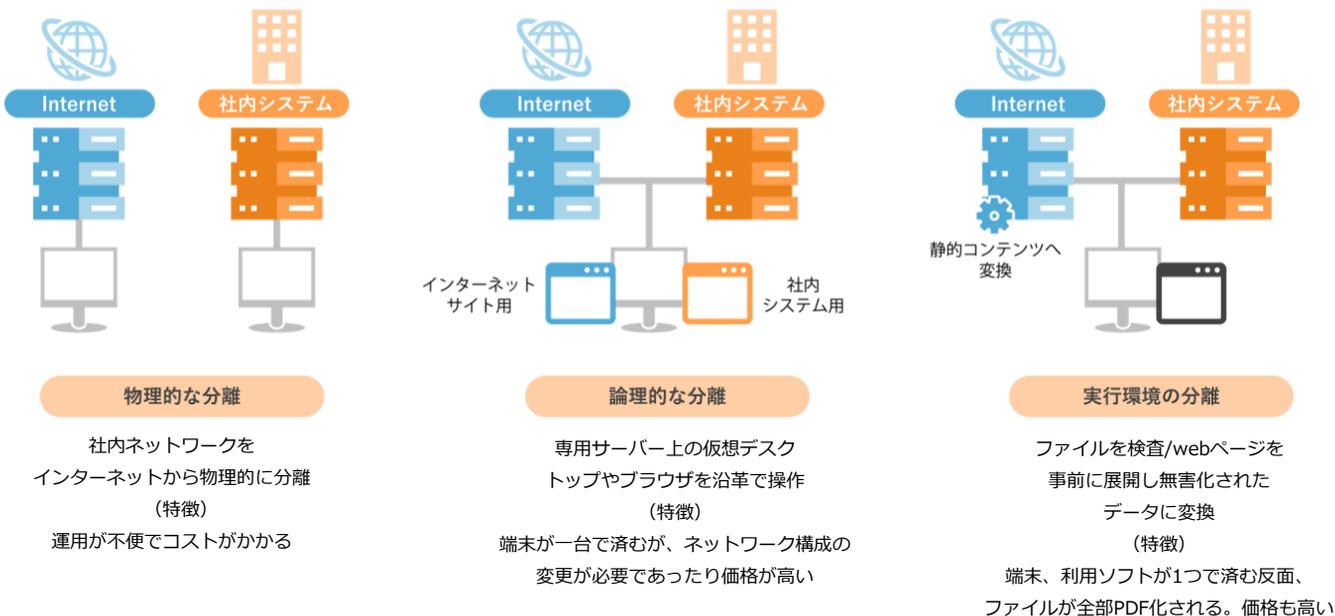


- マルウェアが実行された場合のみ自動的に記録
- MicroVM上でのタスクが終了するまですべてを記録
- 記録が終了するとBromiumは自動的に脅威情報を分析
- 管理サーバーに結果を送信

インターネット分離（ネットワーク分離）

インターネット分離とは、文字通りインターネットから自社のネットワークを物理的に分離する方法です。一見、ネット時代に逆行する手法のように思えますが、政府機関によるセキュリティ指針等を通じて、セキュリティ対策としての「ネットワーク分離」という手法が広がりました。これはインターネットとの接続が不正ファイルその他の攻撃による侵害の経路になっているからに他なりません。インターネットから分断してしまえば、攻撃者が自社のネットワークへアクセスする事は不可能になりますが、業務を遂行する上では全くインターネットに接続しないというわけにはいきません。そこでセキュリティを確保しつつインターネットへ接続する方法が考えられました。

一般的な「インターネット分離」



Bromiumによる「インターネット分離」

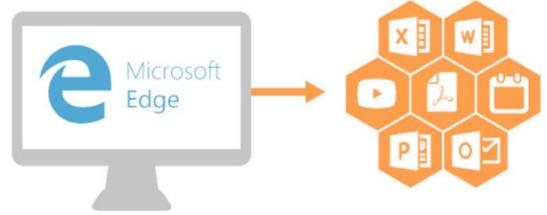
- 添付されたマルウェア対策を他の分離方式のようにオプションで別購入ではなく基本機能として提供されます。
- 個々の PC に Bromium を導入し、管理サーバーさえ立ち上げれば通常はネットワーク上の設定を変更する必要はありません。また、クラウドサービスご利用の際は管理サーバーの立ち上げ作業は必要ありません。
- 外部から受信するファイルも、送ったままの状態ですべて安全に開いて編集、保存することができるため、受信できなかったり内容が変わるようなこともありません。
- 勿論、同一の PC で、普段ご利用のブラウザや Office ソフトを利用できます。



「Bromium」の「インターネット分離」によるwebコンテンツを無害化する技術と「アプリケーション分離」によるプログラム無害化技術によりエンドポイントは100%安全が確保されます。

チャットやメールからの受信ファイル無害化

コミュニケーションツール（チャット/メールアプリケーション）利用の場合、受信ファイルをアプリケーション分離による保護対象とすることができます。同様にWebブラウザ経由での受信ファイル（Office文書やPDFファイル等）も保護対象となります。



企業の多くがビジネスチャットツールを導入

- 「スピーディなコミュニケーションが可能」
- 「会議時間の短縮が期待できる」
- 「複数人での情報共有が容易になる」
- 「約30%の大手企業でコミュニケーションツール導入済み」



海外拠点も含めたグローバルな情報セキュリティ

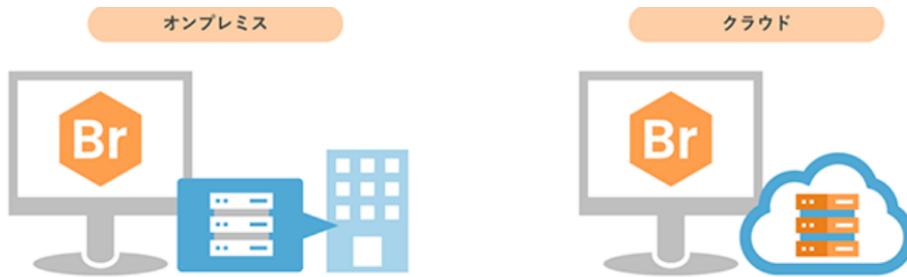
場所と時間を選ばない攻撃者に対して、一元管理された高度なサイバー攻撃対策が求められます。海外の小さな拠点では個別での情報管理体制構築は困難で、そのため海外拠点経由での日本本社への攻撃を仕掛けるケースも見受けられます。

- 現地雇用の従業員がセキュリティやコンプライアンスを守らない。
- 海外拠点に専任の管理者がいないためIT・セキュリティに関する知識が少ない
- 言葉や文化の違いにより現地従業員との意思疎通がうまく図れない。



等の問題がありますが、Bromiumの「インターネット分離」と「アプリケーション分離」導入することで小さな拠点でも本社と同レベルのセキュリティ体制構築が可能となります。

多様なサービス提供形態



- 価格は、3年拘束の円間レンタル価格となります。
- レンタル価格は、導入ライセンス数により異なります。

製品に関するお問い合わせ

製品・サービスについてのお問い合わせ及び「30日間無料体験」ご利用申し込みサイト

システムプラザ株式会社 (<https://www.systemplaza.co.jp>)

TEL:03-6895-6804

E-mail : yarai_sales@systemplaza.co.jp

本製品に関する情報はインターネットでもご覧いただけます。

<https://www.systemplaza.co.jp>